

《コンクリートクラックの補修と長期の防水：RC-XPリバーシ工法》

クラック補修剤 XP300・XP200併用品

筆で細くクラック線に沿って塗布

ダレをふき取り

XP300が急速にしみ込みます



1回目

#60~80で横にこすり削粉をクラックに 再度、筆で細く塗布

#60~80で横にこすり削粉をクラックに 再度、筆で細く塗布



2-3分後に2回目

2-3分後に3回目

XP300がしみ込まなくなります #60~80で横にこすり削粉をクラックに

乾燥後XP200を塗布してコンクリート強化



平均3~4回で終了

コンクリート汚れ洗浄にお勧めの洗浄剤『洗い上手シリーズ』

.....アルカリ性・コンクリート利用洗浄剤.....

酸性洗浄剤

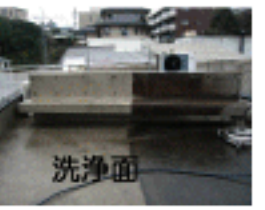
コンクリート用A1

カビ取り用A2

万能クリーナー-A6

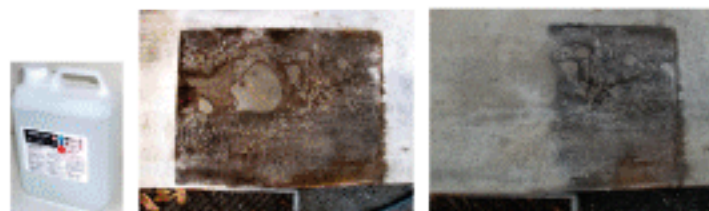
アルカリスーパー-A7

エフロ・サビ取り用S5



《コンクリートに付着したコンパネのアク汚れはS5で》

《コンクリートに付着したサビ汚れはS3で》



株式会社 プラザ・オブ・レガシー

〒367-0063 埼玉県本庄市下野堂 605-10

Tel. (0495)21-6530 Fax.(0495)21-6650

URL <http://www.plaza-l.com>

予告なく仕様変更になる事があります。29.1

弱溶剤系浸透塗膜性防水剤

Faith Guard 防水剤

XP200

16L・8L・4L

無機のシリコン防水層で長期の防水

施工は簡単 2回塗装で最高質防水を経済的施工

2018年2月より特別価格に改定させて頂きます

16L・8L・4L



株式会社 プラザ・オブ・レガシー

**コンクリート用
弱溶剤系防水剤**

**シラン系汲水防止剤の弱点を補う
シリコン防水層で長期の防水**

製品価格は他社普及タイプに匹敵。新築コンクリートは8Lの小容器で50㎡以上

Faith Guard 防水剤 XP200

塗布回数は2回で長期の防水

臭い少なく、自然美の仕上がり

《汚水はコンクリートの上段から浸透し汚れ劣化します》

コンクリートの天端は防水が重要です。雨水にたたかれ浸水は弱ります

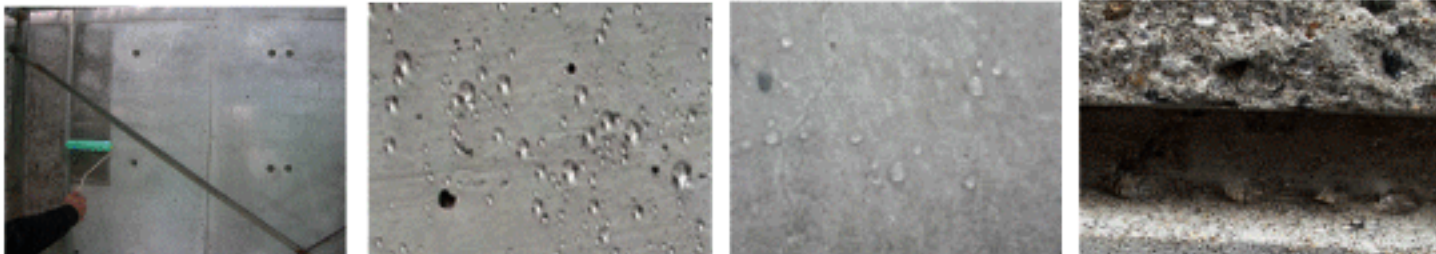
水が浸透し中性化して爆裂



《シリコンの防水層を形成するフェイスガード防水剤 XP200 でコンクリートを保護》

新設コンクリートの長期防水は2回施工

老朽化したコンクリートは塗布量を増加し、汲水防止を確認



《水の浸透で汚れ、カビの発生で劣化する漆喰・レンガの防水も可能のXP200》

漆喰にはかびが発生します

漆喰の汚れの解消には防水と通気性が重要です

漆喰の防水



凍結融解を防ぎます

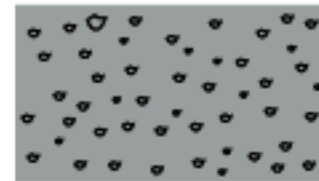
レンガの白華・汚れ防止に

レンガは防水し、凍結融解・白華を防ぎます



コンクリート保護の重要性

コンクリート面のイメージ



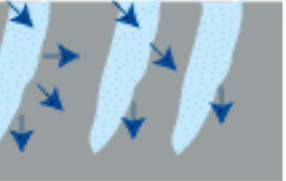
開気孔率は約平均32%です。

気孔から水は浸透



この【孔】から水分は浸透します。平均3-5ミリの浸透がみられます

CO₂炭酸ガス



白華現象は、コンクリート表面のカルシウムCaと炭酸ガスCO₂が反応して炭酸ソーダに変わります。Ca+CO₂=CaCO₃

フェイスガード防水剤XP200はコンクリートに強固な無機防水層を形成

【有機+無機塗料】



有機・無機塗料

通気性が弱くコンクリートに必要な通気量が不足し、一部質変の恐れがある

※樹脂によりコンクリートの自然美が失われる

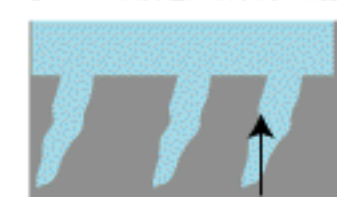
【ポリシロキサン系撥水剤】



ポリシロキサン

モルタル部分にポリシロキサンが付着するため初期は撥水性をもつが雨で流れ撥水性は短期に終わる⇒安い弱い撥水

【シラン系浸透性汲水防止剤】



シラン系浸透性汲水防止剤

モルタルにシラン化合物が浸透シラン系は1次元単分子構造です※通気性は良い※長期には水と反応し撥水が弱る

【フェイスガード防水剤XP200】



シリコン無機膜で防水保護層

最高級の防水保護層
無機の膜で弱点補充3次元の無機膜構造劣化しない無機の防水層で長期防水

シュミットハンマー試験で強度UP約2倍を確認

コンクリートの表面硬度がフェイスガード防水剤XP200でUP



コンクリート表面硬度200%に

回数	XP-200 塗布前	塗布後
1	9	20
2	10	22
3	15	20
4	9	16
5	9	20
6	9	20
7	10	20
8	10	20
9	9	21
平均	9	19.9

長期的防水性 強度UP 200% 十分な通気性 凍結融解抵抗性UP

白華解消 防かび防コケ 塩害防止 中性化抑制

フェイスガード防水剤XP200

荷姿：16L・8L・4L (2018.2より)



使用用具：ローラー・吹付
第四類第1石油類
非水溶性シリコン溶液
危険等級Ⅲ
※シール施工は塗布後可能

【施工仕様】

適用下地：コンクリート・漆喰・赤レンガ・押し出し成型セメント板
モルタル・石材
施工上の注意：●施工前に仕様書で詳細を確認してください。
●外装は降雨が予想される時、施工を避けて下さい。
●塗装面は十分乾燥を確認の上、施工をして下さい。
●洗浄作業に酸性洗剤使用の時、中和処理をして施工下さい。
●金属等やメッキ面、ガラスには養生をして施工下さい。
●周囲に植栽がある場合、養生をして施工下さい。
●新設コンクリートは成型後1ヶ月以上経過後施工下さい。
●養生：ガラス、アルミ、メッキ類、自動車等を養生下さい。
●0.3mm以上のクラック、ジャンカは補修後、施工下さい。
●古いコンクリートはアルカリ洗浄剤で洗浄後、施工下さい。
●塗布・フェイスガード防水剤XP200を塗布します。
【長期防水の為に施工は必ずローラー2回塗布】

＜1回目塗布＞
ローラー塗布 → 2時間で乾燥 → 撥水します1/2効果
この撥水状態で2回目の塗布をしなければ長期の防水は息ない

＜2回目塗布＞
再度ローラー塗布 → 2時間で乾燥 → 撥水します
長期防水の無機の防水層が出来ています。

標準塗布量
(新設コンクリートの場合) 100~130㎡/16L (老朽化したコンクリートの場合) 3~6㎡/1L
50~64㎡/8L (モルタル・漆喰) 25~32㎡/4L 4~5㎡/1L

■劣化したコンクリート塗布へのご注意■
次の場合、塗布量が異なる場合があります。事前に確認の上ご注意下さい。
1) 粗骨材が露出してコンクリートが劣化している場合
2) コンクリート表面が風化している場合
3) 海沿いの建物で塩分が当たる建物の場合
4) 水の吸い込みが非常に多い場合